

一般社団法人公園管理運営士会 2025 年度大会開催記念・公開セミナー

(造園 CPD 3.6)

都市公園とコミュニティ

開催日 : 令和 7 (2025) 年 5 月 23 日 (金)

開催場所 : Asue アリーナ大阪 (大阪市中央体育館) 内 中会議室 (B3 階)

■趣旨

一般社団法人公園管理運営士会は、公園管理運営士資格者により平成 20 (2008) 年、任意団体として設立され、会員の情報ネットワークを築き、継続的な学習や情報交換等を促進することにより、会員の職能向上を図るとともに、公園管理運営士の社会的信用を高めることを目的として活動しています。当会は、平成 27 (2015) 年には一般社団法人化され、現在、当初設立から 17 年を迎え、全国 5 支部約 700 名の会員となっています (令和 7(2025)年 3 月現在)。

令和 4 (2022) 年 10 月に、国土交通省から出された提言『都市公園新時代～公園が生きる、人がつながる、まちが変わる～』では、個人と社会の Well-being の向上と新たな時代に向けた都市公園の役割が提示され、地域・まちづくりのリーダーとしての公園管理運営者の必要性が示されています。また、平成 15 (2003) 年の指定管理者制度導入から 20 年以上が経過し、平成 29 (2017) 年の Park-PFI 制度導入による民間事業者参入の活発化等状況の大きな変化も見られます。

当会会員の多くは、全国の公園緑地等の指定管理者、受託者等として公園緑地等の管理運営を担っており、国提言の公園管理運営者として自覚することの重要性や、Park-PFI 制度に対応した公園管理運営のあり方、今後の利用者ニーズに的確に応えた管理運営、マネジメントのあり方について、あらためて考えなければいけない状況といえます。

このため、令和 7(2025)年度総会を西日本支部で開催するに合わせ、都市公園とコミュニティをテーマに公開セミナーを開催するものです。

■主催 :

一般社団法人公園管理運営士会

■後援 :

国土交通省、京都府、大阪府、滋賀県、兵庫県、奈良県、和歌山県、京都市、大阪市、堺市、神戸市、一般社団法人日本公園緑地協会、一般財団法人公園財団、公益財団法人都市緑化機構、一般財団法人日本造園修景協会、一般社団法人日本造園建設業協会、一般社団法人日本公園施設業協会、一般社団法人ランドスケープコンサルタンツ協会、公益社団法人日本造園学会

■協賛 :

公益財団法人国際花と緑の博覧会記念協会、みどりの 5 団体合同フォーラム実行委員会

■協力 :

一般財団法人大阪スポーツみどり財団

■公開セミナー 13:40～17:35

開 会

13:40～13:45 開会あいさつ
一般社団法人 公園管理運営士会会長 橘 俊光氏

13:45～13:50 開催地歓迎挨拶
一般財団法人大阪スポーツみどり財団理事長 山本 功人氏

第1部

基調報告

13:50～14:50 「公園緑地行政をめぐる話題」
国土交通省都市局公園緑地・景観課長 片山 壮二氏

基調講演

14:55～15:20 「公園管理運営士の社会的役割について」
一般社団法人 公園管理運営士会会長 橘 俊光氏

休 憩 15:20～15:30 (10分)

第2部

講 演

15:30～16:10 「公園管理運営士の職能」
大阪芸術大学芸術学部建築学科准教授 浦崎 真一氏

事例報告

16:10～16:30 ①「安満遺跡公園：管理運営と安満人倶楽部（あまんどくらぶ）」
西武造園株式会社 山岸 俊氏

16:30～16:50 ②「久宝寺緑地：市民と向き合う課題解決の方策」
株式会社美交工業 福田 久美子氏

16:50～17:10 ③「三木総合防災公園：大震災から30年－これまでとこれから」
公益財団法人兵庫県園芸・公園協会 源田 雅史氏

トークセッション

17:10～17:30 登壇者との質疑応答と
都市公園における公園管理運営士の役割について語る
コーディネータ（西日本支部長） 東野 太氏

閉 会

17:30～17:35 閉会あいさつ
一般社団法人公園管理運営士会副会長 井口 義也氏